

阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 一、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 一、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 一、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくります。

平成3年
No.480

12 / 5

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 65-4111番(代)754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行



**早朝訓練や
消火栓点検**

火災シーズンに備えて消防団が

火災シーズンに入り町消防団はことしも十二月一日に早朝消防訓練を行いました。朝六時半、役場のサイレンとともに行動開始、消防車で海岸の漁協裏の訓練現場に消防車で乗りつけて放水訓練。訓練の後は北方八幡宮で祈願祭を行い、町長をはじめ消防団員と婦人防火クラブが参列し、火災が起きないよう祈願しました。

この後各分団に分れて、地区内の消火栓、防火水槽を点検して防火に万全を期しました。

今年は十一月末までに町内で八件の火災が発生しています。これから寒さも厳しくなり火を使うことも多くなる時期です。ちよつとした不注意が大火災にもつながります。一人ひとりが火災の起きないよう注意しましょう。

土地取得会計の新設

臨時議会で五議案可決

第五回臨時町議会は十一月二十一日開会、議案五件を一日で審議、全議案を可決しました。

〔専決処分承認〕台風災害復旧のために緊急に予算化したことの承認。

〔工事請負契約の締結〕町道西岐波野口線の改良工事を三千三百九十九万円で玉川建設が落札。引野から黒谷池そば

を通過して宇部市西岐波区片倉へ抜ける道路(幅約一・五メートル)を幅七メートルに改良。全長千四百六十五メートルを五年で行うが今年度は三年目に当り三百メートルを施工。残り三百四十メートルは来年度以降。

〔土地取得特別会計条例の制定〕町の事業を行うために土地をあらかじめ買っておくための会計を新たに設けました。

〔土地取得特別会計条例の制定〕町の事業を行うために土地をあらかじめ買っておくための会計を新たに設けました。

〔産業・建設関係〕水防倉庫(浜表)屋根や緑化作業員詰所(役場敷地内)の大破。漁業は漁港棧橋、活漁槽、事務所の破損。

台風19号の被害と対策

九月二十七日の台風19号は各地に大きな被害をもたらしましたが、町は町内の公共・公的施設関係の被害をまとめ、十一月二十一日の第五回臨時町議会で報告しました。

〔民生関係〕公園の樹木が倒れて除去したのが三本。起して支柱をしたのが十一本。水銀灯の修理四灯(築地・木船)。築地公園のフェンスの損傷。保育所の樹木(イブキ)二十四本に支柱。園舎の屋根。

〔教育関係〕阿知須小の講堂の屋根、内・外壁、天井。北校舎の屋根瓦。渡り廊下のビニール屋根。藤棚など。井関小は講堂と校舎の瓦、ガラス、テレビアンテナなど。阿知須中は校舎のガラス、体育倉庫の屋根、便所の外壁。体育センターはコンクリート屋根の一部損傷。地区公民館は五館。屋根など。

〔交通消防関係〕カーブミラー、回転灯の修理、取替え二十か所。交通標識の修理九か所。

九月の台風災害をはじめ、今後の異常災害(地震、風水害、火災、気象上の原因による災害など)に対応するもので、被災して町内の融資機関から生活費、経営資金などを借り入れた人に利子の一部(二割)を町が一年分だけ負担することになりました。

害対策特別貸付金利子補給」制度を設けました。

九月の台風災害をはじめ、

被災して町内の融資機関から生活費、経営資金などを借り入れた人に利子の一部(二割)を町が一年分だけ負担することになりました。

- ① 罹災した住宅などの復旧(利子補給の限度額三十万円)
- ② 罹災したことによる生活再建(同三十万円)
- ③ 農業用施設などの復旧(同五十万円)
- ④ 事業所などの復旧(同五十万円)

例えば二百万円を年六割で借入れた場合、五十万円のうち年二割(一万円)相当分を町費でもって肩代りしようとするものです。

この制度の適用を受けようとする方は事前に「利子補給申請書」を町長に提出して審査を受けることになっています。

この制度で認める融資機関は山口銀行、吉南信用金庫の各阿知須支店と阿知須町農協、阿知須漁協。

町の相談窓口は①②は住民課、③④については産業課です。

町は老人保健福祉計画をたてるための福祉増進調査手法開発事業研究委員会を設けました。

老人福祉法の一部改正で市町村は平成五年度までに「老人保健福祉計画」をつくることになりました。

本町は国からモデル地区の指定を受け、四年度にまとめますが、その基礎資料として高齢者の実態と福祉の要望をまとめるための調査方法、質問項目などを検討する組織です。

十一月十五日に初会合を開き、委員十八人の中から委員長に福永清二郎(町社協会長)職務代理者に縄中勝人(民生児童委総務)の両氏を選任、一月から三月にかけて調査することを確認しました。

60歳以上全員を調査

福祉増進の開発事業委員会発足

要望聞いて福祉計画づくり

町は老人保健福祉計画をたてるための福祉増進調査手法開発事業研究委員会を設けました。

老人福祉法の一部改正で市町村は平成五年度までに「老人保健福祉計画」をつくることになりました。

本町は国からモデル地区の指定を受け、四年度にまとめますが、その基礎資料として高齢者の実態と福祉の要望をまとめるための調査方法、質問項目などを検討する組織です。

十一月十五日に初会合を開き、委員十八人の中から委員長に福永清二郎(町社協会長)職務代理者に縄中勝人(民生児童委総務)の両氏を選任、一月から三月にかけて調査することを確認しました。

調査対象は町内の在宅老人全員約二千百人を一月に。その中の一人暮らし・寝たきりなど約二百五十人を二月から三月にかけて面接調査します。調査員は地区の民生委員、福祉員。

委員は次のとおり

(敬称略)



三好正規(共立病院長) 西田健一(同仁病院長) 岡田歳一(民生児童委副総務) 田辺善子(介護者家族の会) 上野タケ子(阿知須婦人会) 江本紀代子(井関同) 岡村牧恵(町老連会長) 大村勝(町社協事務局) 中野種次(同福祉員連絡協会長) 伊藤收(白松苑長) 千葉和夫(日本社会事業大学助教授) 金子一郎(中野社会福祉事務所民生課長) 金田富恵(山口環境保健所健康増進課長) 伊藤信正(町保健衛生課長) 原田清(町企画課長) 縄田信雄(町教委社会教育課長)

埋立地は「いけません」

ごみ処理、指定の場所へ

魚市場の裏は現在阿知須漁港改修工事のため埋め立て造成中ですが、ここにごみが大量に投げ捨てられていることが判り、十二月二日、環境衛生組合連合会、漁業組合関係者、町職員らが大きかりな撤去作業をしました。

建築の廃材やテレビ、ふとん、空き缶、空きビンなど粗大ごみが多く、二トントラックに十台分もありました。

「どおせここは埋めてしまふのだから」と考えた人もあるかもしれませんが、堤防から七割は道路が新設され排水管も埋められます。土砂以外のものを埋め込むと部分的に地盤が陥没したり、排水管が破損したりします。ごみは指定された場所以外に捨てると法で罰せられます。

これから年末の掃除をされる家が多くなりますが、ごみは清掃センターに持ち込むか、町指定の集積所に出してください。

いろいろな面で道德の低下が問われています。「自分一人ぐらいいは」とか「自分だけじゃない」といった身勝手な考えをせずに、きれいな生活環境を保つために一人ひとりが心したいものです。



白井昭祐さんに叙勲

勲六等単光旭日章

秋の叙勲で本町北祝区の白井昭祐さん(六八)―農業―に勲六等単光旭日章が贈られました。

農業に従事しながら昭和二十八年に本町消防団に入団、平成元年に消防団長を退くま



で三十七年間にわたり消防活動に精励、現在も団員の訓練教育に尽力していることに対し

▽各地区集積所への持ち出し

は阿知須、井関校区とも年内は三十日午前八時までです。年内はそれで終了です。

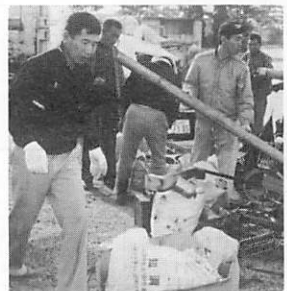
▽清掃センターへの持ち込まれる場合は三十日の午後二時までにお願ひします。新年は四日(土)から開業です。

住宅密集地域で

廃品回収の奉仕

住宅の密集している中村、縄田、東条地区は十一月末から十二月にかけて地区内の清掃を兼ねて廃品回収の奉仕をしました。

日ごろ処理しにくい冷蔵庫、



作業中の東条壮年会員

古自動車など粗大ごみも多く出され、地区内の壮年層が中心になって焼却したり、清掃センターへ運び込んだりしました。

毎年、定期的に行い、これで年末の大掃除ができたと思ふ人が多かったようです。

福嶋牧場の和牛に農水大臣賞

本町井関区の農業・福嶋経男さん(四二)はこのほど県経済連主催の和牛共進会に黒毛和種「義喜代号」を出展、最高賞の農林水産大臣賞に輝きました。



二十か月で六百九十キに育てあげ、外觀、肉質ともよい牛として評価を受けたものです。

審査は七月と十月の二回の成績を勘案して行われ、県知事賞、中央畜産会賞を得て、参加七十七頭のうち総合で県の最高賞を受賞となりました。二頭出品し、もう一頭は優秀一席を受賞。

十年前に農協職員を退き、牛の飼育専業農家として「福嶋牧場」を経営、手作りの牛舎に現在百八十頭を飼育、管理にはこまかい気遣いをされています。綱引きチームを主宰、全国大会出場の常連としても有名です。

しての叙勲

十一月七日に消防庁で伝達式があり、皇居で天皇陛下の拝謁もありました。

吉敷郡の各種コンクール

小中学校の成績(特選・優秀)

〈郡読書感想文コンクール〉
▽優秀賞 阿知須中学校 三年・縄重幸子(縄南) 阿知須小学校 六年・吉武梨絵(西条) 〓県感想文コンクール 優秀賞受賞 五年・田中恵子(岩辻) 福重伸介(岩辻) 四年・青木ゆう子(浜) 二年・福重絃子(岩辻) 井関小学校 六年・國重麻衣子(向井関) 一年・飯田真美(赤迫) 〓郡読書感想文コンクール 〓優秀賞 阿知須中学校 三

〓郡学校美術展

▽絵画の部特選 阿知須中学校 三年・古谷幸子(引野) 中谷牧恵(浜表) 〓県学校美術展優秀賞受賞 阿知須小学校 六年・縄田徹也(南祝) 寺戸正広(築地) 五年・西村裕美子 四年・青木ゆう子(浜) 三年・吉田真由美(小山) 日南本涼子(岩前) 二年・中村

〓郡科学展

▽特選 阿知須中学校 三年・大空俊範(浜表) 阿知須小学校 六年・藤本三保子

〓県学校美術展

▽工作の部優秀賞 阿知須小学校 六年一組共同製作

〓県学校美術展

〓県学校美術展

一般会計予算額 25億8,062万5千円

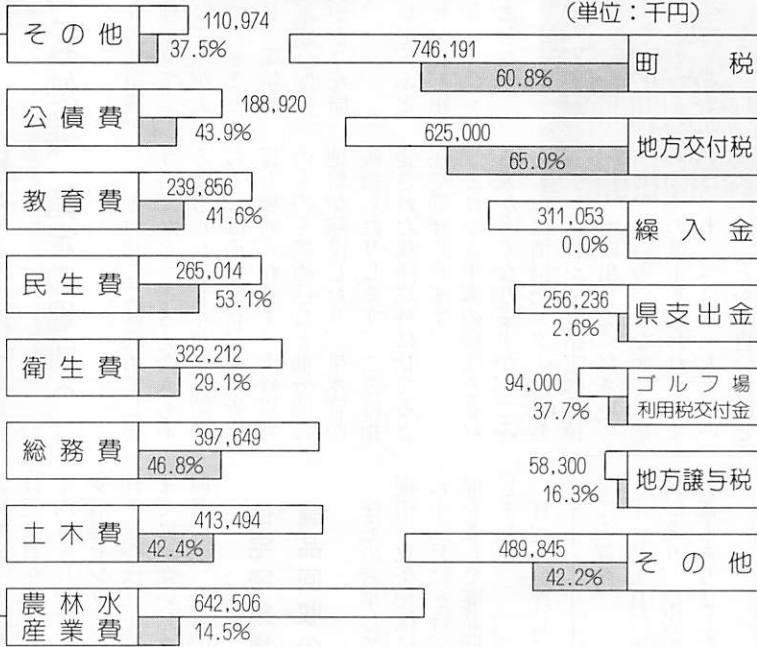
上半期の財政状況

(平成3年4月1日～9月30日)

地方自治法および阿知須町条例により次のとおり公表します。
阿知須町長 飯田宏史

歳出

(支出済額 913,391 支出率 35.4%)



歳入

収入済額 1,119,195
収入率 43.4%



町債および一時借入金の現在高

(平成3年9月30日)

- 町債 1,426,925千円
- 一時借入金 0円

町有財産の概況 (平成3年9月30日)

- 土地 883,177.98㎡
- 建物 24,780.79㎡
- 町一般基本金 269,424千円
- 電話債券 120千円
- 出資金 227,974千円

特別会計執行状況

(単位:千円)

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
老人保健会計	708,190	340,462	48.1(%)	325,591	46.0(%)
国保会計	524,980	187,887	35.8	176,216	33.6
下水道事業	2,725	5,070	186.1	1,562	57.3
同和福祉 援護資金	286	380	132.9	0	0
同和地区 住宅資金	915	454	49.6	454	49.6
交通災害 共済事業	4,069	3,024	74.3	2,126	52.2

収入 1. 収益的収入および支出

予算並びに収入支出に関する事項

(単位:円)

区分	予算額	9月末現在執行額	執行率 %
第1款 水道事業収益	176,864,000	52,365,913	29.6
第1項 営業収益	101,660,000	51,057,277	50.2
第2項 営業外収益	75,194,000	1,308,616	1.7
第3項 特別利益	10,000	20	0.2

支出

区分	予算額	9月末現在執行額	執行率 %
第1款 水道事業費	176,864,000	68,087,992	38.4
第1項 営業費用	150,740,000	55,456,794	36.8
第2項 営業外費用	26,014,000	12,631,198	48.5
第3項 特別損失	10,000	0	0
第4項 予備費	100,000	0	0

収入 2. 資本的収入および支出

区分	予算額	9月末現在執行額	執行率 %
第1款 資本的収入	56,000,000	0	0
第1項 補助金	21,000,000	0	0
第2項 企業債	35,000,000	0	0

支出

区分	予算額	9月末現在執行額	執行率 %
第1款 資本的支出	69,530,000	5,483,922	7.9
第1項 建設改良費	60,950,000	0	0
第2項 企業債償還金	8,580,000	5,483,922	63.9

水道事業
会計

地方公営企業法および町条例に基づいて平成3年度財政状況(平成3年9月30日現在)を公表します。
阿知須町長 飯田宏史



あじす10大ニュース



平成三年もあとわずか
終わろうとしています。
今年は第二次阿知須町基
本構想も策定されて本町の
方向付けが示され第一歩を
踏み出した年でもありまし
た。新しい段階に向けて歩
き始めた本町の一年を十大
ニュースにしてみました。

①健康文化センター「フイッ
カルあじす」オープン(5/
28)……十一月末現在会員数
五百九十六人



▲入会をまっています

③芋部阿知須公共下水道組合
設立(5/1)
④西祝区が南祝区から分離、
誕生(4/1)……町内地区数
が四十四に
⑤ライスセンター完成(9/
17)



▲農業の新拠点

⑦町生涯学習審議会発足(6/
1)
⑧町営バス週一便増便(4/
1)
⑨婦人行動計画県モデル事業
で女性のつどい開催(8/
29)



▲女性のつどいで学習

②台風17号・19号で多大な被
害(9/14、9/27)……被害



▲窓枠も被害に

額約四億円

⑥阿知須中学校管理棟完成
(3/25)

⑩フイッカルあじすこけら落
し(11/3~4)……ふれあい
まつりで落語や歌謡ショー



▲落語で楽しむ

数字で見る 阿知須

⑥

町内に住む人の住宅の状況
はどうか、これは五年に一度
行われる国勢調査が一番正確
な資料です。平成二年十月一
日の調査からみると、一般世
帯(病院・老人ホーム、児童
養護施設など除く)は二千四
百一十一世帯。このうち住宅に
住む一般世帯は二千三百五十
二(九七・六%)住宅以外に住
む世帯五九(二・四%)です。
この住宅以外というのはホテ
ル・旅館、事業所などに三か
月以上の滞在や寄宿舎、寮な
どをいいます。

持ち家 二、〇九六
借家 一八九
給与住宅 五九
間借り 八
です。持ち家の割合は八九割
で、県平均の六六割より二三
割高くなっています。
町の総人口は八千三百八十
五人。このうち住宅に住む人
は七千九百八十五人(九五割)
ですから
一世帯人員 三・三九人
// 室数 六・三五室
// 延べ面積 一一二二㎡
(三七坪)
で、一人当り一・八七室、三
六・二平方(二一坪)です。
県下五十六市町村の平均は
一人当り一・七五室、三一・
八平方(二坪)ですから本町の人
は県平均より広い家に住んで
いることになります。

▲三鷹淳とともに



◀ 野外スポーツ教室で登山



◀ 日の山園慰問 婦人学級

公民館だより



花のズッコケ 児童会長

12月22日・クリスマス映画会

町教育委員会ではクリスマス映画会として、「花のズッコケ児童会長」を上映します。この映画は、防府市在住の児童文学作家、那須正幹さん（四九）の超ベストセラー「ズッコ

ケ三人組」シリーズを初めて映画化したもので、同シリーズは現在二十三巻、二十巻で発行部数一千万部を超えています。

内容は小学校六年生でおちよこちよいの「ハチベエ」、物知りの「ハカセ」、のんびり屋の「モーチャン」の三人が児童会長選挙の応援に立ち上がり、ついにはハチベエが立候補。当選はしなかったが、仲間の温かい支援もあり善戦します。ロケは、呉市の小学校であり、俳優の寺尾聡さん、藤木悠さん、それに海老名みどりさんらが出演。主役の子ども三人はオーディションで選び那須さん自身も登場しています。上映日時は次のとおり。日 時 十二月二十二日(日)



午前十時からと午後二時からの二回
場 所 町公民館三階大講堂
入場料 無 料
同時上映は、「山ねずみロッキージャック」です。この映画は、子どもから大人まで十分に楽しめる作品です。みなさんお誘い合わせのうえご来場ください。

さかせよう みんなの心におもいやり：特選
町同和教育推進大会で表彰

今年度の阿知須町同和教育推進大会が十一月二十七日(水)町公民館で開かれました。飯田町長の開会のあいさつのち、町内小中学校児童生徒から募集した作文・ポスター・標語の入賞者を表彰しました。作文の部の特選は阿知須中三年佐藤梨穂さんの「同和教育について」。ポスターの部は阿知須中二年坂井春美さん。標語の部は阿知須小三年肥後千里さんの「さかせよう みんなの心におもいやり」、井関小一年西村良



太くんの「きをつけよう ぼくもときどきいじめっこ」でした。このあと門田美和子講師(防府市)の「同和教育に思う」と題しての講演があり、同和教育の大切さ、大人が正しいことを学習することの必要性を話されました。天候の悪い中で三百八十人の参加者があり、熱心に聞き入っていました。

元旦に集う会

岡山納骨塔前広場で

町教育委員会では、「平成四九年元旦に集う会」を一月一日午前七時から岡山合同納骨塔前広場で開きます。

初日の出を拝み、町勢の発展を祈念するためのついでに、当日の日の出は七時二十分。

どなたでも参加できますが、小学生、児童は保護者同伴のこと。ただし、スポーツ少年団や子ども会など引率者のある団体を除きます。

なお、当日は駐車場のスペースがないため必ず徒歩で参加されますように。雨天の場合は中

止です。

クラフトや星座観測

後期少年教育講座

町教育委員会では仲間づくりや遊び、集会などを通して自分で考へ行動する「阿知須っ子」になろうと、後期少年教育講座を開きます。

今回は、クラフトと冬の星座ウォッチング、楽しいクリスマスを演出する飾り作りなど楽しいプログラムでみなさんの参加を待っています。

▽日時 十二月七日(土) 午後三時から八時まで
十二月二十一日(土) 午後二時から四時まで

▽場所 阿知須町公民館

▽講師 県レクリエーション指導者協議会常任理事 山野井 隆氏

▽対象 小学校四・五・六年生

優勝は松重幸祐さん

90歳も参加の囲碁大会

阿知須囲碁同好会は十一月四日に町社会福祉センター二階で「文化祭囲碁大会」を開きました。

当日は小学校二年生から九十歳のおばあちゃんまで三十二名が参加、和気あいあいの雰囲気

の中で盤上に熱戦を展開しました。当日の成績は次のとおり。

- ①松重幸祐(砂三・二段) ②原田正二(岩上・六級) ③三宅精巧(沖ノ原・五級) ④大畑茂(一級) ⑤重元末(二段) ⑥小田秀夫(五級) ⑦伊藤正雄(八級) ⑧小林立雄(初段) ⑨藤重義春(四級) ⑩徳本満(一級)

スポーツの成績

▼近郷少年柔道大会(10/24、スポ少本部、町体協)

▽小学校低学年の部 ①松美A

②中関A ③防府A ④高学年の部 ①富田A ②防府A ③小野田 ④中学生の部 ①阿知須A

▼近郷少年剣道大会(10/23、スポ少本部、町体協)

▽男子小学校低学年の部 ①阿知須 ②八坂 ③原・神道館(高)

▽高学年の部 ①小羽山 ②協和 ③阿知須・西岐波

▽中学校の部 ①原 ②錬武館 ③小羽山・宇部洗心館

▽女子小学校低学年の部 ①西宇部 ②西岐波

▽高学年の部 ①小羽山 ②協和(中学生の部) ①和光 ②神道館

▼近郷少年サッカー大会(10/17、スポ少本部)

▽男子の部 ①吉敷 ②平川 ③井関

▽女子の部 ①原 ②井関 ③見初

ふれあい広場

「ふれあい広場」はみなさんのページです。町政への提言や身近かな話題、絵画、写真など町企画課(有線二一四四)へお寄せください。



第27回

献血運動推進全国大会で表彰

濱崎 敦 一さん(五五)

砂三

献血百三十九回。町内で最も多く血液を提供した人。このほど第二十七回献血運動推進全国大会で表彰されました。

献血の動機は?

「二十五年ぐらい前です。会社の同僚の娘さんが先天性心臓疾患で手術することになり多量の血液がいるというので輸血をしました。以来、自分の血が人の生命を救うことになるのだと感じまして。その娘さんは現在健在です」

百三十九回というのは毎月

せていただきましたが、「生かされている」ことへの報恩感謝の気持ちです。それに、献血するときは血液検査もしてもらるので健康診断にもなります」

最初の頃は「預金」制度でした。つまり「血液の貯金」。それも役に立っているのではないですか

「父を含めて六人に使ってもらいました。手術のとき預金した量だけ優先的に確保された時期がありましたので」

O型。若いころから陸上長距離ランナーとして活躍。身長百六十四センチ、体重約五十四キログラム。宇部興産セメント工場勤めを去年勇退、現在はその系列会社に勤務。養母と奥さん(町社協事務局勤務)の三人暮らし、外孫三人。



山口の血液センターへ通いました。こっちの方が回数が多いはず。それに西福寺の仏教壮年会の代表を八年ばかり努め

おまわりさん紹介

(9月2日付けで本町着任)
▲松原 俊 雄 雄 巡査(九)



「若さです。張るお願ひを願ひます」

前任の角納巡査は県警本部分

安課へ転職。

後任は男性の教頭

井関小教頭、休職で異動

井関小学校高木良子教頭の病氣休職に伴う後任として、田中豪教頭(五五)―防府富海小教諭―が十一月一日付で着任。住所は



▲田中教頭

短歌

三住 清子

師もなきに我流で文字をならべゆき吾が足跡を子等に伝えむ

宮原 ツネ

幼な子のはつらつとして太鼓打ち老の手をとりしはし語らう(いづれも「白松苑」入寮者)

善意はここに

◇香典返し▽国重正之さん(源河)は母タカさんの▽大澤千恵子さん(中村)は夫保さんの▽安村重男さん(沖ノ原)は妻瑠子さんの▽片山光政さん(河内)は父管次さんの▽河野智彦さん(赤迫)は母ムメ子さんの▽江口洋子さん(中村)は父茂一兵衛さんの▽國重弘之さん(源河)は母イクヨさんの▽上野実さん(岩上)は母キミエさんの◇篤志▽匿名(216、217回)

よるなしみ

(十一月二十五日受付分まで) 出生(おすこやかに) 子の名 続柄 親の名 月 日 住所 古瀬潤一 長男 剛 10.28 小南 黒田菜月 長女 和彦 11.11 砂三 堀江 慧 長男 良二 11.11 二の宮 永山 茜二女 義幸 11.12 且門松 北村佳樹 長男 清隆 11.17 北祝

死亡(冥福をお祈りします)

氏名 死亡日 年齢 住所 河野ムメ子 10.27 83 赤迫 國重イクヨ 11.4 76 源河 福岡 孝子 11.4 59 浜表 上野キミエ 11.5 83 岩上 江口茂一 兵衛 11.11 96 中村 藤重 タカ 11.14 88 岩上 片山 管次 11.17 83 河内 小松 エキ 11.25 91 沖の原

役場のまど

▽今年九月に台風17号、19号が当地方を襲いました。漁業の長老の話では「19号の風の強さは昭和十七年八月二十七日の周防灘台風を上回る」とのこと。そのときは、海岸の家が流失して死者数人を出したり、阿知須駅近くまで海水が押し寄せたり、未曾有の被害でした。今回は満潮時がずれていたことや漁港の防波堤、干拓地の護岸があることなどが幸いしました。

▽その干拓地は有効利用めざして埋立て造成中ですが二百八十六畝のうち十五畝に真砂土が入り、初年度分の荒造成が終了しました。土地利用計画は来春までに県でまとめることになっていきます。平成七年には地方博覧会または大々的な行事を検討中です。周防大橋は来年三月二十一日完工式、二十三日通行開始の日程で進んでいます。こうした動きに對して町は、町民はどう対処したらよいか、新しい情勢に知恵とエネルギーを結集して取り組む必要があります。来年はその機会をもつ予定です。よい年となりますように。

**よしたかくん
ハイ**



「1歳になりました」
村田 好隆くん (向井関)
(平成2年11月21日 生まれ)
村田 光生・幸子さん長男

おしらせ
外来は月初めに900円

老人医療の一部負担改定

老人保健法の改正により老人医療の一部負担金の額が一月一日から変わります。

外来患者の場合、その月の初診料に当るものが九百円(現行八百円)になります。医療機関ごとに毎月、診療の最初の日に支払います。

入院の場合、現行は入院期間中一日四百円ですが、これが六百円になります。ただし、所得が少なくて住民税のかからない世帯の老齢福祉年金受給者は、現行のままです。一日三百円の計算で二か月間支払えばよいことになっています。

**認定請求は年内に
1月2日以降生まれ
の児童手当**

国の児童手当制度が改正され、ことし一月二日以降に生まれた第一子は来年一月一日から月額五千円の手当が受けられます。

このため、町では該当する人の「児童手当事前認定請求」を受け付けています。一月から受給を希望される方は役場の事務を行う十二月二十七日までに町住民課福祉係で手続きをされますように。

現行の児童手当制度は第二子以降が対象ですが、来年からは第一子も対象になり、三歳になるまで第一子と第二子が月五千円、第三子以降は一万円が受けられます。

来年少以降の出生者で本町の住民となる場合、出生届のとき認定請求をすることができ、原則として認定請求をした翌月から受けるようになります。

**申し込み16日まで
年内のし尿の汲みどりの**

年内のし尿の汲みどりを希望申し込みは十六日(月)までです。希望者は阿知須公益社(☎三三三〇)へ直接お申し込みください。

十二月には申し込みが急増し、汲みどり作業も処理場の能力も応じきれなくなっています。早目に申し込みますように。

**旅券の申請は
12月19日まで**

山口県旅券センターの窓口事務は十二月二十七日(金)までです。

十二月十九日(木)までに旅券申請すれば二十七日までに交付されますが十二月二十日(金)以降に受理した申請

**献血にご協力を
12月11日(水)**

午前9時半 役場
午後1時半 宇部カン
トリークラブ

者が資質向上や再就職に備えるために学習し、資格を取得した場合、学習に要した経費の一部を助成しています。

対象は雇用保険の被保険者で、労働大臣の指定する講座(通信教育を含む)を受講し、資格試験にパスした人。このうち五十歳以上は入学金・受講料の二分の一または十万円を限度として助成。

四十五歳から四十九歳までは学習に要した費用の四分の一。助成限度額は五万円です。

問い合わせ先は山口雇用促進センター(☎〇八三九二一〇一〇)。

町民カレンダー 12月

8日	町内駅伝大会(公、前9時)
9日	
10日	育児相談(役、後1時半) 女性ゼミ(公、後1時半)
11日	献血(役、前9時半・宇部カントリークラブ、後1時半) レク愛好会(公、後7時)
12日	妊婦教室(役、前9時半)
13日	
14日	親子読書会(公、前10時)
15日	健康相談(東条公、後2時)
16日	
17日	健康相談(赤迫公、前10時・岩倉公、後1時半)
18日	心配ごと相談(社会福祉センター、前10時) 機能訓練(公、前9時半) 健康相談
19日	
20日	三種混合接種(公、後1時半)
21日	少年教育講座(公、後2時)
22日	クリスマス映画会(公、前10時、後2時)
23日	
24日	
25日	
26日	
27日	役場御用納め
28日	
29日	
30日	
31日	

献血にご協力を

12月11日(水)
午前9時半 役場
午後1時半 宇部カン
トリークラブ

なお、新年の受け付けは一月六日からです。

また十二月二十八日から来年一月三日までの間に家族が国外で急病や交通事故に会い生命にかかわるなど緊急の事態により旅券を必要とする場合は県庁守衛室(☎〇八三九二一七三三)へ。

問い合わせは山口県旅券センター(☎〇八三九二七五六二)へ。

人の動き

住民登録
(平成3年11月30日 現在)
人口… 8,254人
(男…3,825人)
(女…4,429人)
世帯…2,486
平成2年国勢調査
(人口…8,385人)
(世帯…2,419)

11月の動き

出生… 7人
死亡… 7人
転入… 22人
転出… 24人

人	の	動	き
31	火	月	日
30	月	日	
29	日		
28	土		
27	金		
26	木		
25	水		
24	火		
23	月		
22	日		
21	土		
20	金		
19	木		
18	水		
17	火		
16	月		
15	日		
14	土		
13	金		
12	木		
11	水		
10	火		
9	月		
8	日		

一に用お知うせ版は休る
掲載のと